

米国製造業株式ファンド

愛称：**USルネサンス**

追加型投信／海外／株式

スペシャルレポート

長期にわたる確かな運用成果が結実

「米国製造業株式ファンド（愛称 USルネサンス）」は、株式会社格付投資情報センター（R&I）が選定する「R&Iファンド大賞2026」投資信託10年北米株式グロース部門において、「最優秀ファンド賞」を受賞しました。

同部門の評価対象となった17ファンドの中で、当ファンドはトップの成績を獲得。過去10年間にわたり一貫して良好な運用実績を維持している点が、高く評価されました。

米国製造業株式ファンド 愛称 USルネサンス



最優秀ファンド賞 受賞

「投資信託10年 北米株式グロース」部門

当ファンドの基準価額の推移（2012年5月30日（設定日：2012年5月31日）～2026年5月29日）



基準価額はファンド設定日の前営業日を10,000として指数化しています。出所：ブルームバーグに基づきBNY Mellon Investment Management Japanが作成。基準価額は信託報酬控除後のものです。基準価額は換金時の費用、税金などは考慮していません。上記は過去の実績であり、将来の投資成果等を示唆・保証するものではありません。

「R&Iファンド大賞」は、R&Iが信頼し得ると判断した過去のデータに基づく参考情報（ただし、その正確性及び完全性につきR&Iが保証するものではありません）の提供を目的としており、特定商品の購入、売却、保有を推奨、又は将来のパフォーマンスを保証するものではありません。当大賞は、信用格付業ではなく、金融商品取引業等に関する内閣府令第299条第1項第28号に規定されるその他業務（信用格付業以外の業務であり、かつ、関連業務以外の業務）です。当該業務に関しては、信用格付行為に不当な影響を及ぼさないための措置が法令上要請されています。当大賞に関する著作権等の知的財産権その他一切の権利はR&Iに帰属しており、無断複製・転載等を禁じます。上記評価は、過去の一定情報を分析した結果得られたものであり、将来の運用成果等を示唆あるいは保証するものではありません。

米国製造業株式ファンド

愛称：USルネサンス 追加型投信／海外／株式

スペシャルレポート

ファンドの全組入銘柄 (2026年4月末時点)

	銘柄名	業種	構成比%
1	GEベルノバ	資本財・サービス	6.3%
2	BWXテクノロジーズ	資本財・サービス	6.0%
3	カーチス・ライト	資本財・サービス	5.6%
4	フォームファクター	情報技術	5.2%
5	ゼネラル・エレクトリック (GEエアロスペース)	資本財・サービス	5.1%
6	ハウメット・エアロスペース	資本財・サービス	5.0%
7	ルメンタム・ホールディングス	情報技術	5.0%
8	カルマン・ホールディングス	資本財・サービス	4.8%
9	ハーク・ホールディングス	資本財・サービス	4.7%
10	アメテック	資本財・サービス	4.7%
11	ラムリサーチ	情報技術	4.6%
12	フローサーブ	資本財・サービス	4.2%
13	ハベル	資本財・サービス	3.9%
14	レプリジェン	ヘルスケア	3.4%
15	インガソール・ランド	資本財・サービス	3.3%
16	ウッドワード	資本財・サービス	3.3%
17	オント・イノベーション	情報技術	3.1%
18	ダナハー	ヘルスケア	3.0%
19	サイタイム	情報技術	2.8%
20	キャセラ・ウェイト・システムズ	資本財・サービス	2.1%
21	メトラー・トレード・インターナショナル	ヘルスケア	2.0%
22	ミリオンテクノロジーズ	情報技術	1.8%
23	サイトワン・ランドスケープ・サプライ	資本財・サービス	1.7%
24	ESAB	資本財・サービス	1.7%
25	ロアー・ホールディングス	資本財・サービス	1.7%
26	インテュイティブサージカル	ヘルスケア	1.5%
27	キャリア・グローバル	資本財・サービス	1.4%
28	エドワーズライフサイエンス	ヘルスケア	1.3%
29	ボストン・サイエンティフィック	ヘルスケア	0.8%

業種は世界産業分類基準(GICS)の分類に基づきます。上記構成比はマザーファンド株式運用部分の評価金額に対する比率です。上記構成比は小数点第二位以下を四捨五入して表示しており、それを用いて計算すると誤差が生じることがあります。出所：ニュートン・インベストメント・マネジメント・ノースアメリカ・エルエルシーのデータに基づきBNY Mellon・インベストメント・マネジメント・ジャパンが作成。上記の個別銘柄は、当ファンドへの組入や保有の継続を示唆・保証するものではありません。また、当該個別銘柄等の購入、売却等いかなる投資推奨を目的とするものではありません。上記は過去の実績であり、将来の投資成果等を示唆・保証するものではありません。

米国製造業株式ファンド

愛称：USルネサンス 追加型投信／海外／株式

スペシャルレポート

1. GEベルバ

資本財・サービス

- 電力会社。ガス・蒸気・水力・風力タービン、原子炉などの発電設備を提供し、電力供給に貢献。
- AI普及に伴う電力需要増など、電力安定供給強化の長期トレンドを受け、安定的な収益を予想。

株価推移 (2024年5月末～2026年4月末、日次、米ドル)



2. BWXテクノロジーズ

資本財・サービス

- 原子力部品の専門メーカー。米国の防衛用核インフラ向け重要部品で高いシェアを誇る。
- 原子力技術への投資が加速する中、次世代原子炉 (SMR) の開発リーダー企業として収益拡大を見込む。

株価推移 (2023年10月末～2026年4月末、日次、米ドル)



3. カーチス・ライト

資本財・サービス

- 航空宇宙・防衛産業向けに、精密機器やシステムなどを開発、製造。原子力発電関連事業にも参入。
- 原子力発電市場は、脱炭素と資源の自国生産・安定調達の強化を追い風に成長が期待される。

株価推移 (2024年7月末～2026年4月末、日次、米ドル)



4. フォームファクター

情報技術

- 半導体製品のライフサイクル (研究開発、設計、試作、量産) に欠かせない検査装置や測定技術を提供。
- AI向けの高速度・大容量の広帯域メモリー (HBM) の需要増で業績拡大が見込まれる。

株価推移 (2025年3月末～2026年4月末、日次、米ドル)



5. ゼネラル・エレクトリック(GEエアロスペース) 資本財・サービス

- ジェットエンジンの製造ほか、商用・軍事・民間航空機向け電源や飛行管理システムを手掛ける。
- 航空需要の回復と防衛費の増大は、保守サービスとエンジン事業の追い風になると予想。

株価推移 (2024年9月末～2026年4月末、日次、米ドル)



出所：ニュートン・インベストメント・マネジメント・ノースアメリカ・エルエルシー、各種情報、ブルームバーグに基づき、BNYメロン・インベストメント・マネジメント・ジャパンが作成。上記グラフの期間は、直近投資を開始した月の前月末からとしています。上記の個別銘柄に関する言及は例示を目的とするものであり、当該個別銘柄の購入、売却または継続保有を推奨するものではありません。上記は当資料作成時点の見解であり、将来の運用成果などを示唆・保証するものではありません。また、予告なく変更されることがあります。

米国製造業株式ファンド

愛称：USルネサンス 追加型投信／海外／株式

スペシャルレポート

6. ハウメット・エアロスペース

資本財・サービス

株価推移 (2021年2月末～2026年4月末、日次、米ドル)

- 航空宇宙産業向けに精密金属加工部品を提供。ほぼ全ての主要な航空機やジェットエンジンに採用。
- 商業航空宇宙の強い需要を追い風に、ガスタービンの売上成長による業績拡大が期待される。



7. ルメントム・ホールディングス

情報技術

株価推移 (2024年11月末～2026年4月末、日次、米ドル)

- カメラ付き携帯電話の光学レンズ、AI・データセンター向け光学部品、半導体レーザーなど製造。
- AI普及で通信処理向けの高精度な光学部品が求められる中、光技術の需要増が期待される。



8. カルマン・ホールディングス

資本財・サービス

株価推移 (2025年3月末～2026年4月末、日次、米ドル)

- 防衛機器、ミサイル、宇宙プログラムなどのシステム開発、製造、販売を一貫して手掛ける。
- 防衛費増大に伴う先進ミサイルや航空宇宙プログラム開発の需要増により、長期的な成長が期待される。



9. ハーク・ホールディングス

資本財・サービス

株価推移 (2025年11月末～2026年4月末、日次、米ドル)

- 高所作業車、掘削機、発電機などの建設重機のレンタルや中古機器販売などを手掛ける。
- 買収を通じた業界再編による市場シェア拡大に加え、大型案件需要を追い風に収益成長が期待される。



10. アメテック

資本財・サービス

株価推移 (2019年1月末～2026年4月末、日次、米ドル)

- 航空宇宙、医療、研究、商工業用の電子計測器やロボット向け精密機器などを開発、製造。
- 生産拠点を米国回帰に伴う工場新增設を背景に、工場自動化関連製品の需要増が見込まれる。



出所：ニュートン・インベストメント・マネジメント・ノースアメリカ・エルエルシー、各種情報、ブルームバーグに基づき、BNYメロン・インベストメント・マネジメント・ジャパンが作成。上記グラフの期間は、直近投資を開始した月の前月末からとしています。上記の個別銘柄に関する言及は例示を目的とするものであり、当該個別銘柄の購入、売却または継続保有を推奨するものではありません。上記は当資料作成時点の見解であり、将来の運用成果などを示唆・保証するものではありません。また、予告なく変更されることがあります。

米国製造業株式ファンド

愛称：USルネサンス 追加型投信／海外／株式

スペシャルレポート

11. ラムリサーチ

情報技術

- ICチップ製造に不可欠な成膜や回路を削るエッチング技術に強みを持つ半導体製造装置メーカー。
- データセンター需要を追い風に半導体設備投資拡大が進み市場シェア拡大が成長を後押し。

株価推移 (2023年8月末～2026年4月末、日次、米ドル)



12. フローサーブ

資本財・サービス

- 石油、化学、電力、水道など、産業用のポンプやバルブ部品の設計、製造、販売を手掛ける。
- 原子力発電所にも製品を納入し高シェアを誇る。米国の原発の規制緩和で一段の成長が見込まれる。

株価推移 (2025年9月末～2026年4月末、日次、米ドル)



13. ハベル

資本財・サービス

- 公益事業向け送配電機器、産業・商業・住宅用の電気配線装置や電子器具などを製造、販売。
- デジタル化の進展や製造業の米国回帰に伴う電力需要増を受け、持続的な成長が期待される。

株価推移 (2023年8月末～2026年4月末、日次、米ドル)



14. レプリジェン

ヘルスケア

- バイオ医薬品の製造に使用されるろ過システム、分析システムなどを開発、製造。
- 次世代の細胞・遺伝子治療やがん治療薬の実用化に伴う医薬品の生産量増加で、持続的な成長が予想される。

株価推移 (2020年4月末～2026年4月末、日次、米ドル)



15. インガソール・ランド

資本財・サービス

- 工場や製造現場で不可欠となるコンプレッサー（圧縮機）の大手サプライヤー。
- 生産拠点の米国回帰に伴う需要増や省エネ機械への置き換え需要に加え、M&Aによる事業拡大が成長を後押し。

株価推移 (2020年2月末～2026年4月末、日次、米ドル)



出所：ニュートン・インベストメント・マネジメント・ノースアメリカ・エルエルシー、各種情報、ブルームバーグに基づき、BNYメロン・インベストメント・マネジメント・ジャパンが作成。上記グラフの期間は、直近投資を開始した月の前月末からとしています。上記の個別銘柄に関する言及は例示を目的とするものであり、当該個別銘柄の購入、売却または継続保有を推奨するものではありません。上記は当資料作成時点の見解であり、将来の運用成果などを示唆・保証するものではありません。また、予告なく変更されることがあります。

米国製造業株式ファンド

愛称：USルネサンス 追加型投信／海外／株式

スペシャルレポート

16. ウッドワード

資本財・サービス

株価推移 (2025年5月末～2026年4月末、日次、米ドル)

- 航空宇宙・産業向けにエネルギー変換、制御ソリューションを設計、製造。
- 電力安定供給のニーズ、民間航空機の増産を背景に、エネルギー制御技術やエンジン制御機器の需要増が見込まれる。



17. オント・イノベーション

情報技術

株価推移 (2025年3月末～2026年4月末、日次、米ドル)

- 半導体製造プロセスの計測、検査、リソグラフィ（露光）システムなどを設計、開発、製造。
- AIチップ製造の難所である積層・微細化に対応する検査技術を提供。AI普及を追い風に成長が期待される。



18. ダナハー

ヘルスケア

株価推移 (2020年4月末～2026年4月末、日次、米ドル)

- バイオテクノロジー、ライフサイエンス、診断に関わる機器、ソフトウェアなどを提供。
- バイオ医薬品は継続的な需要増に加え、AI活用による創薬の効率化が進み市場拡大が期待される。



19. サイトタイム

情報技術

株価推移 (2025年9月末～2026年4月末、日次、米ドル)

- 自動車から航空宇宙まで電子機器の時間同期に必要な高精度タイミングデバイスなどを開発、製造。
- 多分野で同社の小型化・省電力化した高精度タイミング製品への需要シフトが予想される。



20. キャセラ・ウェスト・システムズ

資本財・サービス

株価推移 (2025年1月末～2026年4月末、日次、米ドル)

- 固形廃棄物の収集、運搬、処理のほか、リサイクルや廃棄物発電も手掛ける廃棄物処理会社。
- 廃プラスチックを製造業向け原料として再供給。産業廃棄物の回収・再資源化の拡大も成長を支えると予想。



出所：ニュートン・インベストメント・マネジメント・ノースアメリカ・エルエルシー、各種情報、ブルームバーグに基づき、BNYメロン・インベストメント・マネジメント・ジャパンが作成。上記グラフの期間は、直近投資を開始した月の前月末からとしています。上記の個別銘柄に関する言及は例示を目的とするものであり、当該個別銘柄の購入、売却または継続保有を推奨するものではありません。上記は当資料作成時点の見解であり、将来の運用成果などを示唆・保証するものではありません。また、予告なく変更されることがあります。

米国製造業株式ファンド

愛称：USルネサンス 追加型投信／海外／株式

スペシャルレポート

21. メトラー・トレード・インターナショナル ヘルスケア

- 研究機関、工業、食品小売業向けに計量器や分析機器などを製造、販売する精密機器メーカー。
- ヘルスケアや産業用オートメーション分野の需要回復に加え、生産拠点を米国回帰が成長を後押し。

株価推移 (2026年2月末～2026年4月末、日次、米ドル)



22. ミリオンテクノロジーズ 情報技術

- 原子力発電所、防衛、医療機関向けに主に放射線を監視、測定する装置やソフトウェアを提供。
- 原子力発電所の新增設とがん治療向け放射線医薬品の進展を背景に、持続的な成長が期待される。

株価推移 (2025年10月末～2026年4月末、日次、米ドル)



23. サイトワン・ランドスケープ・サプライ 資本財・サービス

- 灌漑用品、肥料、種子、除草・殺虫剤、造園管理用品・資材、屋外照明などを手掛ける造園用品卸売り大手。
- 生産拠点を米国回帰を追い風に、建設・インフラ・屋外開発投資の拡大で成長が期待される。

株価推移 (2024年1月末～2026年4月末、日次、米ドル)



24. ESAB 資本財・サービス

- 切断・接合機器、溶接ロボットなどを開発、製造。直近の買収で非破壊検査分野を強化。
- インフラ構造物やエンジン部品の老朽化対策や安全管理で非破壊検査の需要が高まる中、成長が見込まれる。

株価推移 (2025年1月末～2026年4月末、日次、米ドル)



25. ロアール・ホールディングス 資本財・サービス

- 民間航空機やビジネスジェットをはじめ航空宇宙・防衛産業向けのニッチな部品を製造。
- 米国で進む航空業界のM&Aを追い風に事業を拡大しており、継続する業界再編の恩恵が期待される。

株価推移 (2026年2月末～2026年4月末、日次、米ドル)



出所：ニュートン・インベストメント・マネジメント・ノースアメリカ・エルエルシー、各種情報、ブルームバーグに基づき、BNYメロン・インベストメント・マネジメント・ジャパンが作成。上記グラフの期間は、直近投資を開始した月の前月末からとしています。上記の個別銘柄に関する言及は例示を目的とするものであり、当該個別銘柄の購入、売却または継続保有を推奨するものではありません。上記は当資料作成時点の見解であり、将来の運用成果などを示唆・保証するものではありません。また、予告なく変更されることがあります。

米国製造業株式ファンド

愛称：USルネサンス 追加型投信／海外／株式

スペシャルレポート

26. インテュイティブサージカル

ヘルスケア

- 手術支援ロボットやロボット支援型カテーテル・プラットフォームを開発・製造・販売。
- 最新機種への交換需要に加え、手術データのAI解析を活用した医師支援ソフトの拡大が成長を支える。

株価推移 (2019年11月末～2026年4月末、日次、米ドル)



27. キャリア・グローバル

資本財・サービス

- 冷暖房空調装置、冷凍・冷蔵ソリューションを提供する空調機器メーカー。
- データセンター向け冷却装置の需要増に加え、欧州で進むガス暖房からヒートポンプへの買い替え需要が成長を牽引。

株価推移 (2020年3月末～2026年4月末、日次、米ドル)



28. エドワーズライフサイエンス

ヘルスケア

- 人工心臓弁、血行動態検査など、重症の循環器疾患向け治療製品・サービスを提供。
- 低侵襲のカテーテル治療が広がる中、経カテーテル心臓弁治療の先駆者として持続的な需要が見込まれる。

株価推移 (2024年2月末～2026年4月末、日次、米ドル)



29. ボストン・サイエンティフィック

ヘルスケア

- 心血管、消化器、泌尿器、神経調節向けの低侵襲治療の医療機器を開発・製造・販売。
- 高齢化で循環器治療需要が増す中、心房細動向け次世代治療や低侵襲治療の拡大が成長を下支えすると予想。

株価推移 (2022年1月末～2026年4月末、日次、米ドル)



出所：ニュートン・インベストメント・マネジメント・ノースアメリカ・エルエルシー、各種情報、ブルームバーグに基づき、BNYメロン・インベストメント・マネジメント・ジャパンが作成。上記グラフの期間は、直近投資を開始した月の前月末からとしています。上記の個別銘柄に関する言及は例示を目的とするものであり、当該個別銘柄の購入、売却または継続保有を推奨するものではありません。上記は当資料作成時点の見解であり、将来の運用成果などを示唆・保証するものではありません。また、予告なく変更されることがあります。

米国製造業株式ファンド

愛称：USルネサンス 追加型投信／海外／株式

投資リスク

基準価額の変動要因（主な投資リスク）

当ファンドは、マザーファンド受益証券への投資を通じて、主として米国の株式への投資を行いますので、組入れた有価証券等の値動き（外貨建資産には為替変動もあります。）により、当ファンドの基準価額は大きく変動することがあります。

当ファンドは、元本が保証されているものではなく、基準価額の下落により解約・償還金額が投資元本を下回り、損失を被る可能性があります。運用により信託財産に生じた利益または損失は、すべて受益者に帰属します。当ファンドは、預貯金とは異なります。預金保険または保険契約者保護機構の対象ではありません。また、銀行など登録金融機関で購入された場合、投資者保護基金の支払いの対象とはなりません。

以下の事項は、マザーファンドのリスクも含まれます。

価格変動リスク	株式の価格動向は、個々の企業の活動や、国内および国際的な政治・経済情勢の影響を受けます。そのため、当ファンドの投資成果は、株式の価格変動があった場合、元本欠損を含む重大な損失が生じる場合があります。
株式の発行企業の信用リスク	当ファンドは、実質的に株式への投資を行うため、株式発行企業の信用リスクを伴います。株式発行企業の経営・財務状況の悪化等に伴う株価の下落により、当ファンドの基準価額が下落し元本欠損が生ずるおそれがあります。発行企業が経営不安、倒産等に陥った場合には、投資資金がほとんど回収できなくなることがあります。
為替変動リスク	為替変動リスクは、外国為替相場の変動により外貨建資産の価額が変動するリスクのことをいいます。外貨建資産を保有する場合、当該通貨と円の為替変動の影響を受け、損失が生じることがあります。当該資産の通貨に対して円高になった場合にはファンドの基準価額が値下がりする要因となります。当ファンドおよびマザーファンドは為替ヘッジを行いませんので、為替変動により、信託財産の価値が大きく変動することがあります。
流動性リスク	流動性リスクは、有価証券等を売却あるいは購入しようとする際に、買い需要がなく希望する時期に希望する価格で売却することが不可能となることあるいは売り供給がなく希望する時期に希望する価格で購入することが不可能となること等のリスクのことをいいます。

※基準価額の変動要因は上記に限定されるものではありません。

その他の留意点

クーリング・オフ	当ファンドのお取引に関しては、金融商品取引法第37条の6の規定（いわゆるクーリング・オフ）の適用はありません。
流動性リスクにかかる留意点	当ファンドは、大量の解約が発生し短期間で解約資金を手当てする必要がある場合や主たる取引市場において市場環境が急変した場合等に、一時的に組入資産の流動性が低下し、市場実勢から期待できる価格で取引できないリスク、取引量が限られてしまうリスクがあります。これにより、基準価額にマイナスの影響をおよぼす可能性や、換金のお申込みの受付が中止となる可能性、すでに受付けた換金のお申込みの受付が取り消しとなる可能性、換金代金のお支払いが遅延する可能性があります。
収益分配金にかかる留意点	<ul style="list-style-type: none"> ・ 収益分配金は、計算期間中に発生した運用収益（経費控除後の利子・配当等収益および評価益を含む売買益）を超えて支払われる場合があります。したがって、収益分配金の水準は、必ずしも計算期間中におけるファンドの収益率を示すものではありません。 ・ 受益者のファンドの購入価額によっては、収益分配金の全額または一部が、実質的には元本の一部払い戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がりの方が小さかった場合も同様です。 ・ 収益分配金は、ファンドの純資産から支払われますので、収益分配金の支払い後の純資産は減少することとなり、基準価額が下落する要因となります。計算期間中の運用収益以上に収益分配金の支払いを行う場合、当期決算日の基準価額は前期決算日と比較して下落することになります。

米国製造業株式ファンド

愛称：USルネサンス 追加型投信／海外／株式

手続・手数料等

お申込みメモ

購入単位	販売会社が定める単位 収益分配金を再投資する場合は1口の整数倍とします。 ※「一般コース」および「自動継続投資コース」があります。詳しくは、販売会社までお問い合わせください。
購入価額	購入申込受付日の翌営業日の基準価額 ※ファンドの基準価額は1万口当たりで表示しています。
購入代金	販売会社が定める期日までにお支払いください。
換金単位	販売会社が定める単位
換金価額	換金申込受付日の翌営業日の基準価額から信託財産留保額を控除した価額
換金代金	原則として換金申込受付日から起算して5営業日目より、申込みの販売会社でお支払いします。
購入・換金 申込不可日	以下のいずれかの日に該当する場合はお申込みできません。 ・ニューヨークの取引所の休場日 ・ニューヨークの銀行の休業日 ・委託会社が別途定める日
申込締切時間	原則として営業日の午後3時30分までに販売会社が受付けた分を当日の申込み分とします。 ※販売会社によって異なる場合がありますので、詳しくは販売会社にお問い合わせください。
換金制限	信託財産の資金管理を円滑に行うため、委託会社の判断により、大口のご換金の場合には制限を設けさせていただく場合があります。
購入・換金 申込受付中止 および取消し	金融商品取引所等における取引の停止、外国為替取引の停止、決済機能の停止その他やむを得ない事情があるときは、委託会社は、受益権の購入・換金の申込みの受け付けを中止することおよびすでに受付けた申込みの受け付けを取消す場合があります。
信託期間	2050年5月17日まで(当初信託設定日:2012年5月31日) ※委託会社は、信託期間の延長が受益者に有利であると認められたときは、信託期間を延長することができます。
繰上償還	受益権の総口数が10億口を下回ることとなった場合等には、繰上償還することがあります。
決算日	毎年5月17日(休業日の場合は翌営業日)
収益分配	毎決算時に、収益分配方針に基づき分配を行います。 分配対象額が少額の場合は、分配を行わないことがあります。 ※「自動継続投資コース」の場合、収益分配金は税引き後再投資されます。
信託金の限度額	2,000億円
公告	日本経済新聞に掲載します。
運用報告書	毎決算後および償還時に交付運用報告書(投資信託及び投資法人に関する法律第14条第2項に規定する事項を記載した書面をいいます。)を作成し、販売会社を通じて知れている受益者に提供します。
課税関係	課税上は、株式投資信託として取扱われます。 公募株式投資信託は税法上、一定の要件を満たした場合にNISA(少額投資非課税制度)の適用対象となります。 当ファンドは、NISAの「成長投資枠(特定非課税管理勘定)」の対象ですが、販売会社により取扱いが異なる場合があります。詳しくは、販売会社までお問い合わせください。 配当控除の適用はありません。

米国製造業株式ファンド

愛称：USルネサンス 追加型投信／海外／株式

ファンドの費用

ファンドの費用		
投資者が直接的に負担する費用		
購入時手数料	購入価額 × 上限3.3% (税抜 3.0%) (手数料率は販売会社が定めます。) ※自動継続投資契約に基づいて収益分配金を再投資する場合は、申込手数料はかかりません。	《当該手数料を対価とする役務の内容》 販売会社による商品および関連する投資環境の説明・情報提供等、ならびに購入に関する事務手続き等
信託財産留保額	換金申込受付日の翌営業日の基準価額 × 0.3%	
投資者が信託財産で間接的に負担する費用		
運用管理費用 (信託報酬)	運用管理費用の総額＝信託財産の日々の純資産総額 × 年率1.87% (税抜 1.70%) 運用管理費用は、毎計算期間の最初の6か月終了日および毎計算期末または信託終了のとき、信託財産中から支払われますが、日々費用として計上されており、日々の基準価額は運用管理費用控除後となります。 運用管理費用の配分は、以下のとおりです。	
	支払先	料率
	委託会社	年率0.85% (税抜)
	販売会社	年率0.80% (税抜)
	受託会社	年率0.05% (税抜)
		《当該運用管理費用を対価とする役務の内容》
		信託財産の運用指図(投資顧問会社によるマザーファンドの運用指図を含む)、法定開示書類の作成、基準価額の算出等
		購入後の情報提供、運用報告書 ^(注) 等各種書類の提供・送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等
		信託財産の保管・管理、委託会社からの指図の実行等
		(注)投資信託及び投資法人に関する法律第14条第1項および第2項に規定する事項を記載した書面をいいます。
その他費用・ 手数料	監査法人に支払うファンドの監査にかかる費用、信託財産の管理、運営にかかる費用(目論見書・運用報告書等法定開示書類の印刷、交付、提供および提出にかかる費用等)を含みます。日々の純資産総額に対して上限年率0.05%は、日々費用として計上され、運用管理費用(信託報酬)支払いのときに信託財産より支払われます。また、組入有価証券の売買の際に発生する売買委託手数料、マザーファンドの解約に伴う信託財産留保額、先物・オプション取引等に要する費用、外貨建資産の保管費用等が、信託財産より支払われます。 ◆その他費用・手数料については、資産規模および運用状況等により変動しますので、一部を除き事前に料率、上限額等を表示することができません。	

※上記費用の総額につきましては、投資者の皆様様の保有される期間等により異なりますので、表示することができません。

委託会社、その他関係法人

ファンドの関係法人

委託会社	BNY Mellon Investment Management Japan株式会社 (信託財産の運用指図等)
投資顧問会社*	ニュートン・インベストメント・マネジメント・ノースアメリカ・エルエルシー
受託会社	三井住友信託銀行株式会社 (信託財産の保管・管理業務等)
販売会社	(ファンドの募集・販売の取扱い等) 販売会社は次のページの表をご参照ください。

* 委託会社との間で締結される運用委託契約に基づき、マザーファンドの運用の指図権限の一部を「ニュートン・インベストメント・マネジメント・ノースアメリカ・エルエルシー」に委託します。

米国製造業株式ファンド

愛称：USルネサンス 追加型投信／海外／株式

販売会社一覧

お申込み、投資信託説明書（交付目論見書）のご請求は、以下の販売会社へお申し出ください。

金融商品取引業者等の名称		登録番号	日本証券業協会	一般社団法人 資産運用業協会	一般社団法人 金融先物 取引業協会	一般社団法人 第二種金融商品 取引業協会
アイザワ証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第3283号	○	○		○
あかつき証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第67号	○	○		
株式会社イオン銀行 (委託金融商品取引業者 マネックス証券株式会社)	登録金融機関	関東財務局長(登金)第633号	○			
いちよし証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第24号	○	○		
株式会社SBI証券	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第44号	○	○	○	○
株式会社SBI新生銀行 (委託金融商品取引業者 株式会社SBI証券、マネックス証券株式会社)	登録金融機関	関東財務局長(登金)第10号	○		○	
株式会社群馬銀行	登録金融機関	関東財務局長(登金)第46号	○		○	
株式会社百五銀行	登録金融機関	東海財務局長(登金)第10号	○		○	
百五証券株式会社	金融商品取引業者	東海財務局長(金商)第134号	○			
松井証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第164号	○		○	
マネックス証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第165号	○	○	○	○
三菱UFJ eスマート証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第61号	○	○	○	○
moomoo証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第3335号	○	○		
めぶき証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第1771号	○			
楽天証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第195号	○	○	○	○

ご留意事項

- 当資料は、BNY Mellon Investment Management Japan 株式会社 が作成した販売用資料です。
- 当資料は信頼できると判断した情報に基づき作成しておりますが、情報の正確性・完全性について保証するものではありません。
- 当資料に掲載されている記載事項は、特に断りのない限り当資料作成時点のものであり、事前の連絡なしに今後変更されることがあります。
- 当資料中のグラフ、数値等は過去のものまたはシミュレーションの結果であり、将来の運用成果等をお約束するものではありません。
- 当ファンドに生じた損益は、すべて受益者の皆様に帰属します。
- 当ファンドのご購入に際しては、販売会社よりお渡しします投資信託説明書（交付目論見書）の内容を必ずご確認ください、お客様ご自身でご判断ください。

BNY Mellon Investment Management Japan 株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第406号

加入協会：一般社団法人資産運用業協会、一般社団法人第二種金融商品取引業協会

特設ページはこちら ▶

